



笑顔を増やそう

元日に発生した「令和6年能登半島地震」では、命の大切さ、普段の日常の有難さ、日頃の危機管理の大切さを改めて感じる事となりました。今なお困難な生活を送られている方が、少しでも早く心とからだの健康や日常の生活を取り戻されることをお祈りします。

さて、3学期のスタートにあたり、「チーム」みんなの笑顔をもっと増やすため、二つのことに取り組もう」と城端っ子に話しました。

◆1日のスタートとなる朝の会を大切にしよう

1日の学校生活のスタートとなる朝の会。スタートがよくないと、何となく落ち着かないままその日を過ごしがちになります。8時15分から、学年のみんなが揃って朝の会を始めするには、身支度を素早く整え、友達のことを思いやって行動することが大切です。子供たちの朝の落ち着きには、ご家庭の協力が欠かせません。寒い冬も時間と気持ちに余裕をもって登校するため、前日夜から生活リズムを整えるよう声かけと配慮をお願いします。

健康観察は、担任と子供が一对一で関わる大切な時間です。相手と目と心をつなぎ、笑顔で行ってほしいもの。友達の心とからだの状態に関心を持ち、調子がすぐれない友達には、優しく接しようとする子供が増えると、学級や学年があたたかい雰囲気にもまれ、子供たちの笑顔が増えると考えます。

◆「ふわふわ言葉」で優しく話そう

相手の心を優しく包み込むあたたかい「ふわふわ言葉」で話す子供が増えれば、笑顔も増えるはず。それとは反対に、相手の心に刺さる厳しい「ちくちく言葉」で話すと、相手の心を傷つけ、友達関係が悪くなってしまいます。「いいね」「分かったよ」「うれしい」「ありがとう」等、相手を受け入れ、認め励まし、労い感謝する言葉を積極的に使うよう学校や家庭でも心がけていきましょう。

相手に忠告するときも、「静かにして」「走るな」ではなく、「口を閉じるよ」「落ち着いて歩こう」等、肯定的な言葉で望ましい行動を示すようにするとどうでしょう。我々大人がついつい使ってしまう否定的な言葉をできるだけ減らしていきましょう。それが子供に伝わるはずです。



城端っ子の笑顔がますます増えるよう、本年もこれまで同様に家庭、地域の皆さまの協力添えをお願いします。
(犀川)

<2月の主な行事予定>

- 1日(木) 集団登校
- 2日(金) 半日入学
- 5日(月) 委員会
- 9日(金) さわやかデー
- 11日(日) 建国記念の日
- 12日(月) 振替休日
- 13日(火) 県書き初め大会
- 13日(火) 学校集金
- 14日(水) 高学年弁当の日④
- 14日(水) 学習参観・学年懇談会
- 15日(木) スポーツ文化活動PRミーティング
- 15日(木) 集団登校
- 23日(金) 天皇誕生日
- 26日(月) 委員会
- 29日(木) 4年つごもり大市参加



<3月の主な行事予定>

- 1日(金) 集団登校・集団下校
- 4日(月) 地区児童会・学校集金
- 4日(月) 委員会
- 8日(金) さわやかデー・卒業を祝う会
- 15日(金) 集団登校
- 18日(月) 卒業証書授与式
- 19日(火) 集団登校
- 20日(水) 全校5限後下校
- 20日(水) 春分の日
- 21日(木) 集団下校・給食終了
- 22日(金) 修了式(3限下校)
- 27日(水) 離任式(予定)

シャッフル給食

『いただきます』の挨拶の声が大きく、給食への感謝の気持ちがこもっていました
「給食当番さんが最後まできちんと仕事をしていたことがすてきでした」
「進んでおかわりする人が多く、もりもり食べていてすてきですね」
「とても静かに放送を聞きながら給食を食べてくれてありがとう」



子供たちの「楽しい給食の時間を大切にしたい」、チームとして、教職員みんなで「すべての子供たちを見守りたい」。そんな思いから生まれた先生が入れ替わって給食の時間を過ごす「シャッフル給食」。12月に2回行いました。



子供たちは、普段と違う先生との給食にドキドキ、ワクワクしました。給食の最後には、準備や食事、片付けの様子でよかったところを担当した先生から話してもらったり、メッセージカードをもらったりしました。みんなスマイルで給食の時間を終了しました。

3学期にも、数回シャッフル給食を計画しています。いろんな立場から、子供たちのよさを見付け、紹介することを通して、スマイルあふれる学校を目指していきます。

石崎 宏樹

教育活動から

今年は、令和6年能登半島地震の影響で体育館が使用できなかったため、各教室や多目的ホールなどで学年ごとに書き初め大会を行いました。新年を迎え、新たな気持ちで一画一画丁寧に筆を運ぶ子供たちの姿から、練習の成果を発揮し、これまでで最高の字を書き上げようとする強い気持ちが伝わってきました。

低学年



中学年



高学年



ぽかぽかコラム 5年生の取組より

5年生が昨年から取り組んでいる総合的な学習の時間の「田んぼの学校」で育てた「新大正もち米」は希望された方に約300kgもお渡しすることができました。ご購入ありがとうございました！

5年生は、売上金の使い道を検討しています。「学校に残せるものや次の5年生のために使おう。」「地震で大変な状況になっている石川へ募金をしたほうがいいんじゃない？」といった活発な意見交換が行われています。様々な視点で自分の意見を伝え、真剣に聞き合う姿が見られ、頼もしく感じます。

新しい一年がスタートしました。来年度からの最高学年に向けて、このような頼もしい姿をたくさん見られるように支援していきます。

尾田一翔

